

## プロローグ レッドハウス

別れの時

私たちは泣かなかった

泣く時間なんてなかった

別れなんかなかった！

別れの時だとは

知らなかったのだ

一体どうして泣けよう？

ムハンマド・アリー・ターハー（一九八八年）

サッフリーヤ村出身の難民

「私は強制移送に賛成である。そこに何ら不道徳なものを見出さない」

ダヴィド・ベングリオン

ユダヤ機関執行部に対して、一九三八年六月

「レッドハウス」は典型的な昔のテルアビブの建物だ。一九二〇年代にこれを建てたユダヤ人の大工や

sapientia  
サピエンティア 50

The Ethnic Cleansing of Palestine

# パレスチナの民族浄化

イスラエル建国の暴力

Han Pappé

イラン・パペ [著]

田浪亜央江・早尾貴紀 [訳]

横浜市立大学  
後援会  
寄贈図書

法政大学出版局